

平成 31 年 1 月 25 日
九 州 森 林 管 理 局

総合評価落札方式（同時提出型）の試行について

今般、東日本大震災の復旧工事に関し発生した不適正事案を受け、事業者による技術提案書の評価結果を踏まえた入札価格の調整を防止する観点から、九州森林管理局では、技術提案を求める総合評価落札方式に係る入札契約手続について、技術提案を含む競争参加資格確認資料と入札書の提出を同時に行う手続（以下「同時提出型」という。）を下記のとおり試行することとします。

記

1. 対象工事について

技術提案書等を求める工事（災害復旧等事業のほか緊急を要する事業は除く）の中から選定し試行することとします。

2. 現行の入札契約手続との変更点について

現行では入札公告後、入札に参加を希望する場合、競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という）と技術提案書等を同時に提出し競争参加資格確認通知書通知後に入札・開札を行っていたところですが、今回試行する同時提出型は、入札公告後、入札に参加を希望する場合、申請書のみを提出し、申請書受領書発行後に技術提案書等と入札書を同時に提出していただき、競争参加資格確認結果通知後に開札という手順になります。

具体的な手順、期間等については、別紙 1「手順、期間等対照表」のとおりです。

3. 同時提出型の運用に係る留意事項について

現行の電子入札システムは、同時提出型に対応した構成となっていないため、当面は以下のとおりとします。（別紙 2 参照）

- （1）入札参加希望者は、別紙 3「競争参加資格確認申請書」のみを申請書受付期間内に電子入札システムにより提出して下さい。
- （2）申請書を受領後、申請書受付締切日の翌日に電子入札システムにおいて別紙 4「競争参加資格確認通知書」を発行しますが、この通知は、申請書の受領通知として取り扱うものであって、資格の有無を確認するものではありません。
- （3）技術提案書等は、入札書の提出時に工事費内訳書とあわせて電子入札システム

により添付資料として受け付けます。

なお、技術提案書等の合計ファイル容量が3MBを超える場合には、電子メール（送信容量は6MB以内）又は持参により受け付けます。

- (4) 競争参加資格の確認後に発行する正式な通知については、電子入札システムによることができないため、別紙5「競争参加資格確認通知書」を書面により現行どおり局署等から郵送及びFAXにより通知します。この通知をもって資格の有無を確認するものとします。

- (5) 資格「無」の者が提出した入札は、予算決算及び会計令第76条に基づき、開札前に無効とします。

また、資格「無」の者があった場合、説明要求等の期間を設定するため開札日を延期するものとします。

- (6) 入札書等の提出締め切りについては、提出期限の17時締切とします。

なお、開札日時は現行どおり工事毎に時間設定を行います。（不落等による再入札の場合も現行どおり時間設定を行います）

- (7) 入札書等提出前の辞退については、現行どおり電子入札システムにより行います。

なお、入札書等提出後、開札前までの間に事情により入札を辞退したい場合、別紙6「技術提案書の取り下げに関する申出書」に理由を付して提出することにより入札書を無効とします。その場合、直ちに電話で申し出るとともに、「申出書」をFAX並びに郵送して下さい。

【問い合わせ先】

九州森林管理局

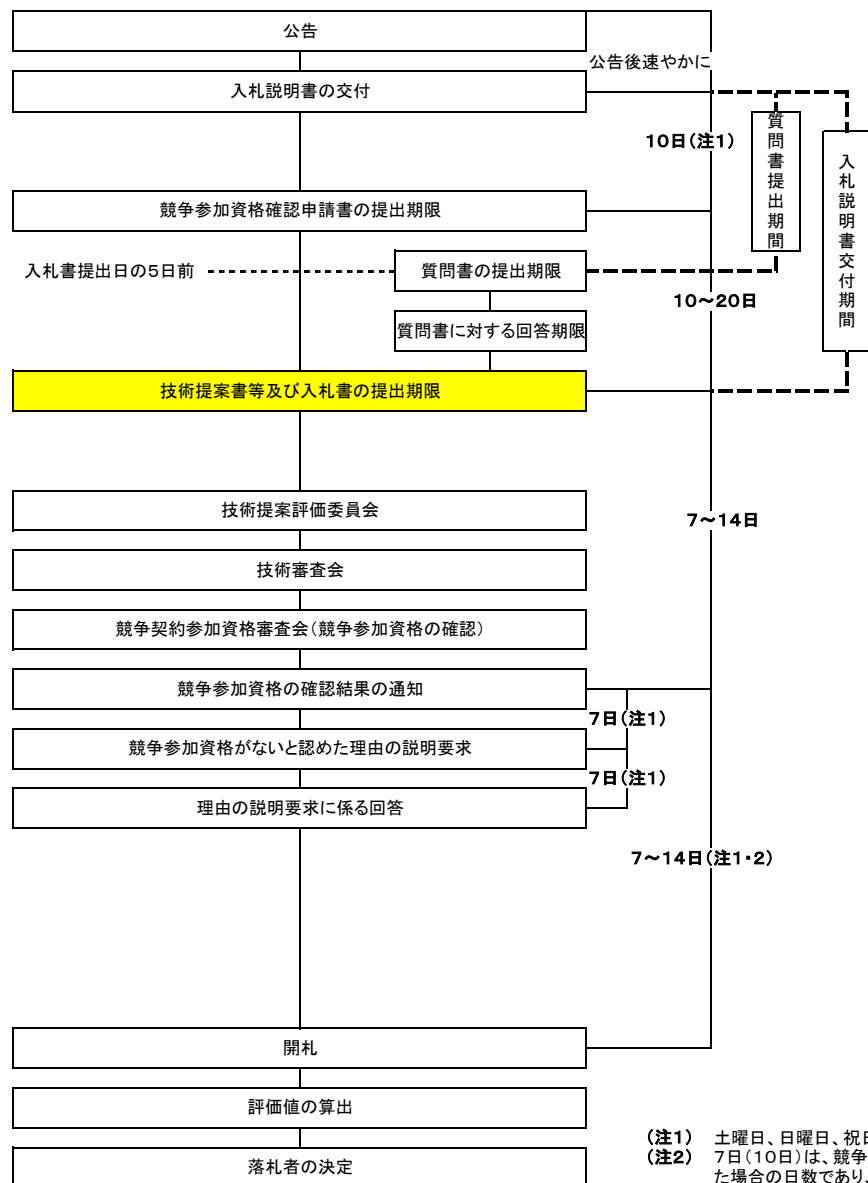
計画保全部 治山課 (Tel 096-328-3633)

森林整備部森林整備課 (Tel 096-328-3683)

総務企画部 経理課 (Tel 096-328-3520)

(別紙1)

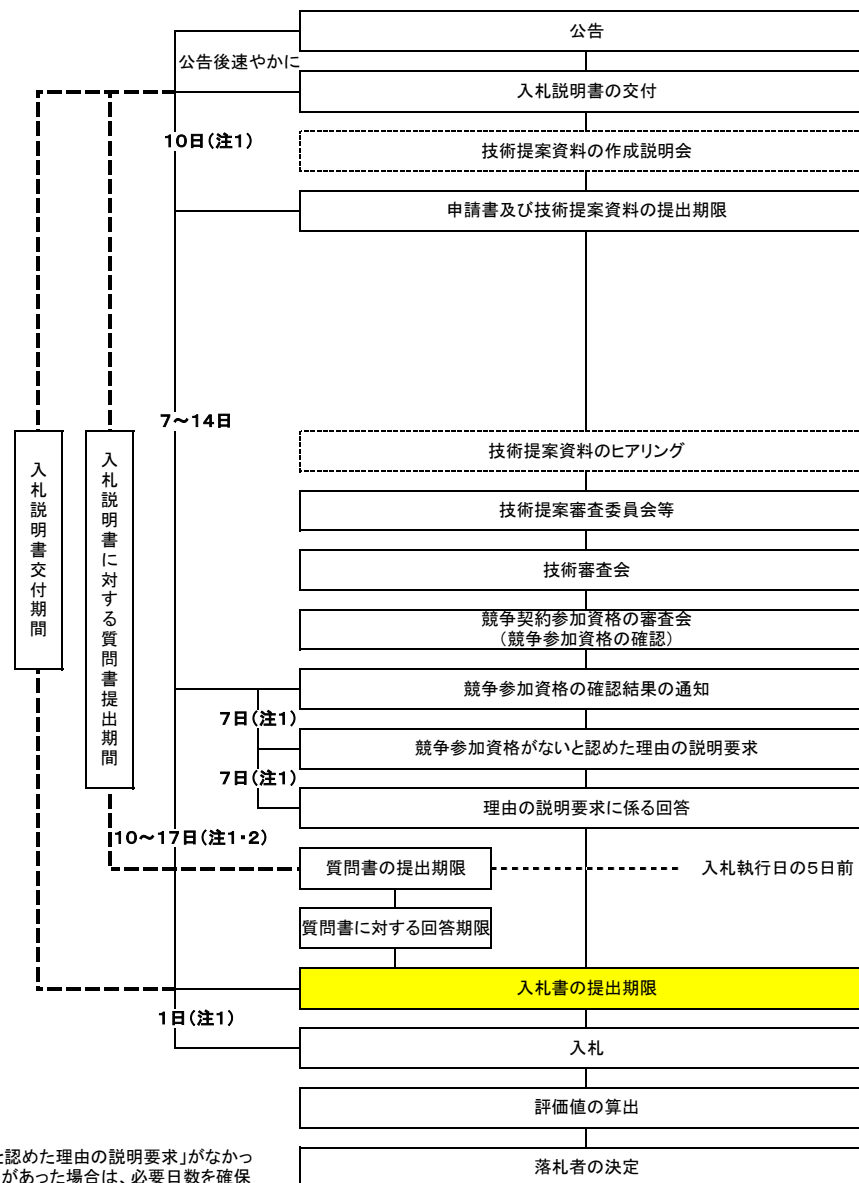
総合評価落札方式(簡易型):同時提出型



- (注1) 土曜日、日曜日、祝日等を含まない。
(注2) 7日(10日)は、競争参加資格がないと認めた理由の説明要求」がなかった場合の日数であり、当該説明要求等があった場合は、必要日数を確保して延期するものとする。

手順、期間等対照表

総合評価落札方式(簡易型):現行



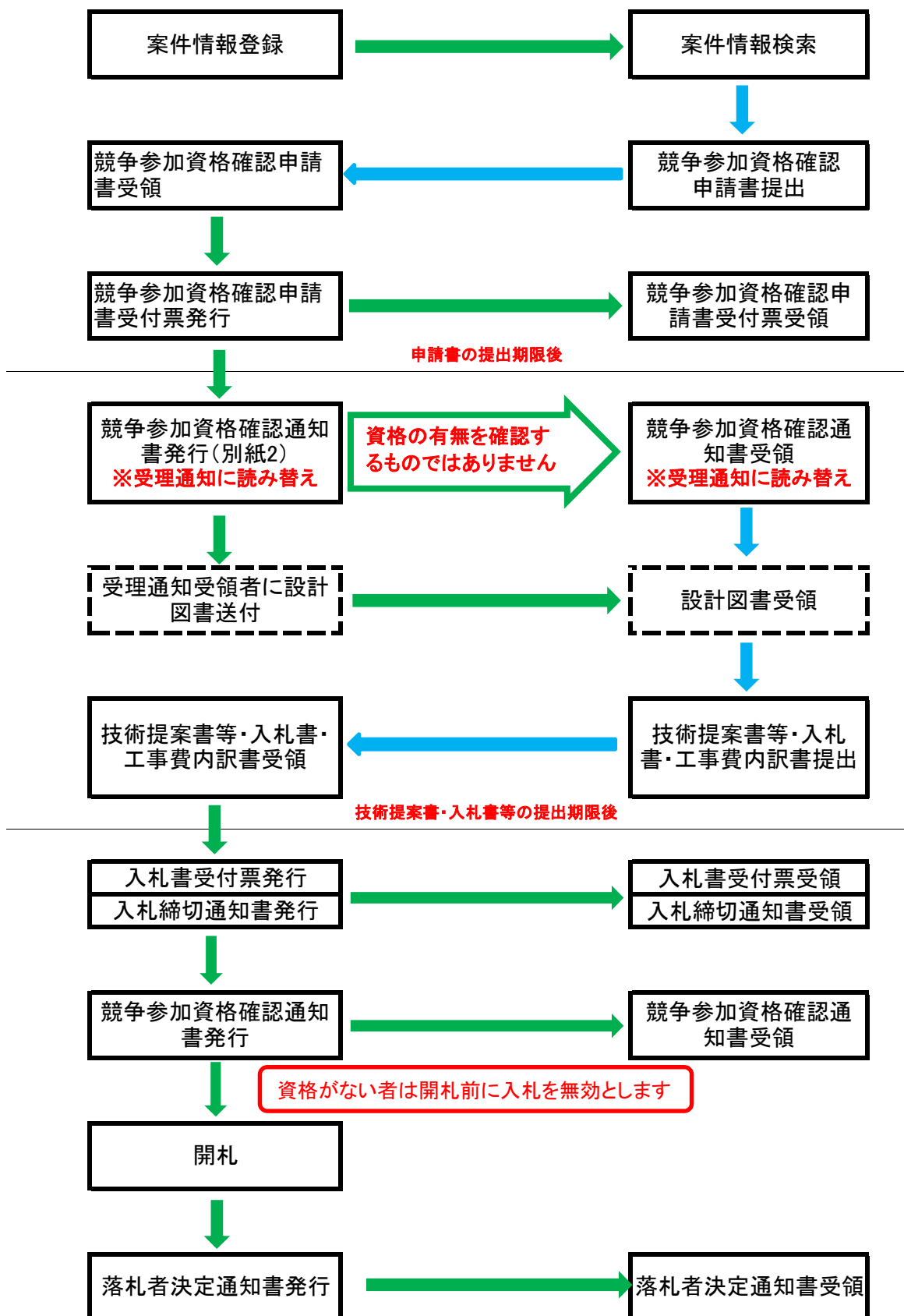
(別紙2)

総合評価落札方式(同時提出型)の手続について

【現行の電子入札システムでの当面の対応】

<発注者>

<受注者>



(別紙 3)
(別記様式 1)
(用紙 A4 版)

＜同時提出型試行工事用＞

競争参加資格確認申請書

平成 年 月 日

(分任)支出負担行為担当官
森林管理局(署)長 殿

住 所
商号又は名称
代 表 者 氏 名 印

平成〇〇年〇〇月〇〇日付けで公告のありました 〇〇〇〇〇〇工事 に係る競争に参加する資格について、確認されたく申請します。なお、下記の書類は入札書と同時に提出します。

また、「予算決算及び会計令」(昭和 22 年勅令第 165 号)第 70 条の規定に該当する者でないこと及び入札書と同時に提出する添付書類内容については事実と相違ないことを誓約します。

記

1. 入札説明書 6. (3) ①に定める同種工事の施工実績を記載した書面
2. 入札説明書 6. (3) ②に定める配置予定の技術者の資格等を記載した書面
3. 入札説明書 6. (3) ③に定める発注森林管理署等管内の森林土木工事実績を記載した書面
4. 入札説明書 6. (3) ④に定める契約書の写し (契約書の提出の写しを求める場合のみ)
5. 入札説明書 6. (3) ⑤に定める感謝状、協定書、活動証明書及び分収育林等の契約書、各種証明書等の写し (該当がある場合のみ)
6. 入札説明書 6. (3) ⑥に定める技術提案書
7. 入札説明書 6. (3) ⑨に定める資格確認通知書の写し
8. 入札説明書 4. (14)に定める各届出の義務を確認できる経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書の写し (建設業法施行規則 (昭和 24 年建設省令第 14 号)規定する通知書)

注) 紙入札方式による場合は、返信用封筒として、表に申請者の住所及び商号又は名称を記載し、簡易書留料金分を加えた郵送料金の切手を貼った長 3 号封筒を入札書等と併せて提出すること。

(別紙4)

同時提出型の場合、受領通知として取り扱う。

平成〇年〇月〇日

競争参加資格確認通知書

企業ID	00000000000000	(分任)支出負担行為担当官
企業名称	(株)〇〇〇〇	九州森林管理局
代表者氏名	〇〇 〇〇 殿	〇〇 〇〇

先に申請のあった下記の調達案件に係わる競争参加資格について、下記の通り確認したので、通知します。

記

通知書番号	00000000000000000000000000000000	
公告日	平成〇年〇月〇日	
調達案件名称	〇〇〇〇工事	
競争参加資格の有無	無	
	理由または条件	「無」と表示していますが、資格の有無を確認したものではありません。

(別紙5)

(例)

平成 ○ 年 ○ 月 ○ 日

名 称
代表者 氏 名 殿

(分任) 支出負担行為担当官

競争参加資格確認通知書

先に申請のあった下記の調達案件に関わる競争参加資格について、下記の通り確認したので通知します。

記

1. 公 告 日	平成 年 月 日	
2. 調 達 案 件 名 称	〇〇〇〇工事	
3. 競争参加資格の有無	有 ・ 無	
	理由または条件	

(別紙 6)
(別紙様式第 1 号)

技術提案書の取り下げに関する申出書

1. 発注工事（業務）名

2. 技術提案書を取り下げる理由

(記入例)

- ・ 技術提案内容の記載に誤りがあったため
- ・ 担当者の認識誤りによる不備があったため

平成 年 月 日

住 所

商号又は名称 ○○ 株式会社

代表者氏名 ○○ ○○

印

(契約担当官等の官職氏名)

殿